※令和４年度以降入学生用

学校番号	C2101

令和５年度　保健体育科

科目	体育ｂ	単位数	２	必要Ｓ出席数	１０
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館書店）				
副教材等	最新スポーツルール　（大修館書店）				

	年間総数	１範囲	２範囲	３範囲
レポート	３通	1	1	1
スクーリング	２０回	7	7	6
テスト	０回	×	×	×
課題・実習等	各範囲で実技試験を行う			

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- レポートは空欄があると再提出となります。すべて記入したうえ、各レポートの提出期日を目安に早めの提出を心がけましょう。
- 学校指定の体操服はありません。各自でジャージやＴシャツ、体育館用や外用のシューズなどを準備し、スクーリングの開始時間に遅れないよう、運動できる服装に着替えて活動場所に集合しよう。
- 急な体調不良等による「見学」での出席は認められません。

２　学習の到達目標

- 実技を通して、集団で運動する楽しさや体を動かすことの喜びを感じる。
- 自分自身の健康や体力の状態を意識し、安全に楽しく運動するために協力する姿勢を身につける。
- レポート学習を通して、スポーツのルールや体力を高める方法について理解する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各種目のルールや使用する道具の特性を理解する。 運動技術や体力を向上させるための方法を理解する。安全に留意しながら運動を実施するための方法を理解する。 知識を活用し、技能の向上につなげる。	自分の体調や体力の状態から運動量を考え、自分に合った練習方法等を工夫する。 無理せず、安全に運動に取り組む。 仲間と運動を楽しむためにどうすればよいかを考える。気づいたこと、感じたことを伝え、問題解決にむけて工夫する。	目標を立て、記録や技能の向上に挑戦する。 仲間と連携・協力しながら運動することで、各種目を積極的に楽しむ。

- 学年末に５段階で評価する。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

範囲	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	ネット型球技	テニス 体育理論 （体育の意義）	a.　ルールやボール・ラケットの扱い方を理解し、基本となる技能の習得に取り組んでいる。 b.　相手の状況や技能・体力レベルなどから、ラリーを続けるために自身が工夫できることを考え、試行する。 c.　運動技能の向上に関心を持って取り組もうとしている。得点や勝敗だけにとらわれず、互いのプレイから学ぼうとしている。上達のために互いに協力しながら練習に取り組み、プレイを楽しもうとしている。	レポート 受講態度の観察 実技テスト	レポート 受講態度の観察 実技テスト	受講態度の観察 実技テスト
2	体つくり運動・ゴール型球技	アルティメット 体ほぐし 体育理論 （熱中症・応急手当）	a.　ルールやディスクの扱い方を理解し、基本となる技能の習得に取り組んでいる。 b.　ディスクを遠くに投げる、狙いを定めてコントロール良く投げるなどの課題にあわせた投げ方を工夫する。コート内の状況を見ながら状況を判断し、チームで協力して、得点をとるために工夫する。お互いの身長や体力の差を考えながら、安全にゲームを行う。 c.　運動技能の向上に関心を持って取り組もうとしている。得点や勝敗だけにとらわれず、互いのプレイから学ぼうとしている。上達のために互いに協力しながら練習に取り組み、プレイを楽しもうとしている。	レポート 受講態度の観察 実技テスト	レポート 受講態度の観察 実技テスト	受講態度の観察 実技テスト
3	ネット型球技	卓球 体育理論 （効果的な運動方法）	a.　ルールやボール・ラケットの扱い方を理解し、基本となる技能の習得に取り組んでいる。 b.　練習で身につけた技能をゲームで活用しようとしている。ラリーを続けたり得点をとるために、工夫できることを考え、試行する。 c.　運動技能の向上に関心を持って取り組もうとしている。得点や勝敗だけにとらわれず、互いのプレイから学ぼうとしている。上達のために互いに協力しながら練習に取り組み、プレイを楽しもうとしている。	レポート 受講態度の観察 実技テスト	レポート 受講態度の観察 実技テスト	受講態度の観察 実技テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度